

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大阪教育大学附属高等学校池田校舎
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒563-0026
大阪府池田市緑丘1-5-1
 E-mail : asp-ikeda@cc.osaka-kyoiku.ac.jp
 Website : http://www.ikeda-h.oku.ed.jp/
 児童生徒数：男子 237名 女子 252名 合計 489名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

全生徒に対しての活動は以下のとおりである。

・第1学年は、年間を通じて週1時間、総合的な学習の時間において、ESDを中心とした学習活動を実施。様々な分野における世界的諸問題について学習した。前半は、教員よりの講義を中心とし、後半はグループに分かれ、テーマを決めて調べて発表する活動を行う。今年度は、ポスターセッション、まとめレポートの作成を行っている。また、英語科の授業においては、最後に英語で報告する活動も行っている。また、世界一大きな授業にも参加した。

・第2学年は、年間を通じて週2時間、総合的な学習の時間において、ESDを中心とした学習活動の続きを行っている。第1学年に引き続いてポスターセッションを行ったり、発表をしたりしているが、昨年の経験を生かし、さらに深めた内容になるように注力している。

・韓国の連携校から8名の高校生、2名の教員に来てもらい、意見交換をするとともに、日韓の文化に関する授業を合同で行った。また、京都へ出かけ世界遺産学習を行った。

希望生徒や、選抜生徒に関しては以下のような活動を行った。

・ユネスコスクールの世界大会で、高校生の会議にスタッフとして参加し、岡山の高校生と共同して運営にあたった。また、それに関して準備セミナーに参加し、スキルを高め合った。

・模擬国連では、世界大会に出場し、ベストポジションペーパー賞を得た。また今年度は、世界大会までは行かなかったが、全日本大会に1チームが出場した。

・ユネスコ部が中心になり、「stand up take action」などの催しに積極的に参加した。ワンワールドフェスティバルにもお手伝いで参加している。

・文化祭にはユネスコ部で展示を出し、フェアトレードバナナの販売等、啓発活動を行った。また、ペットボトルキャップ集めや、ベルマークの収集も行っている。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他()